

住めば  
愉快だ  
宇都宮

UTSUNOMIYA

そこは、行けば行くほど発見がある街。  
ちょっとシャイだけど、オモシロイ人であふれた街。  
ビミョーなところが、セツミョーに心地よい街。  
来て楽しい、食べて楽しい、そして、住めばもっと楽しい街。  
宇都宮が大切にしたいこと、それは日々の暮らしの豊かさ。  
100年先も宇都宮を誇れる人が、住みたいと思える街になるために、  
そんな愛すべき宇都宮らしさを、もっともっと。

# 市民と議会を結ぶ

# 夢・うつのみや

宇都宮市議会 自由民主党議員会

## Vol.7

発行日：2010年7月20日  
発行：宇都宮市議会 自由民主党議員会  
住所：〒320-8540  
栃木県宇都宮市旭1丁目1-5  
電話：028-632-2618  
FAX：028-632-7140

### 宇都宮城址公園

## 宇都宮市議会はクールビズの取り組みを行っています。(6月~9月)



### 自由民主党議員会新役員



副会長  
小野里 豊



幹事長  
浅川 信明



総務会長  
阿久津善一  
顧問  
相談役



政調会長  
中島 宏

鎌倉 三郎  
中山 勝二  
篠崎 光男  
山崎 守男

副幹事長  
舟本 肇

総務副会長  
櫻井 啓一  
山田 孝英

政調副会長  
手塚 典雄  
角田 和之  
小林 紀夫



自由民主党議員会  
会長 黒後 久

宇都宮市民の皆様には、日頃より市議会の活動にご理解・ご協力をいただき、自由民主党議員会を代表して厚く御礼申し上げます。より多くの市民の皆様の声を市政運営や施策、議会活動等に反映させようと取り組んできた「夢・うつのみや」の発行も今回で7号を迎え、ようやく定着して参りました。

この間、数多くの提言や要望が寄せられました。中にはおしかりの声もありました。私たちは、市議会最大会派として、こうした声を市政や議会活動に反映させるべく、全力で取り組んで参りました。地方は今、猫の目のように日々変わる国の施策の下で、先の見えない厳しい状況に置かれています。私たちは、将来不安のない「夢と希望に満ちたうつのみや」を目指し、引き続き頑張ってお参ります。ご協力をお願い致します。

## 市民の声を市政に!!!

宇都宮市議会自由民主党議員会では、より多くの市民の皆様の声を市政に反映させるために、積極的に取り組んでいます。この「夢・うつのみや」に掲載いたしました記事へのご意見・ご感想をはじめ、皆様方の声をぜひお聞かせ下さい。市民に開かれた市議会を目指し、引き続き頑張ってお参ります。

ご意見・ご要望等は 電話：028-632-2618 FAX：028-632-7140

宇都宮市議会  
自由民主党議員会

<http://www.utsunomiya-jimin.jp/>

六月定例会一般質問(抜粋) 小中一貫教育導入―学校行事や部活動などへの配慮を



中島 宏議員

新学習指導要領の実施や本市の小中一貫教育導入により、授業時数が増える。授業時数を増やすことも必要だが、学校行事や部活動などの時間が削減されないよう配慮することも重要である。授業時数の確保について、教育長の見解を伺う。



横松盛人議員

平成21年4月に策定した本市独自の部活動推進計画「うつのみや部活動いきいきプラン」を推進していく上で、部活動顧問教員の指導環境の整備や大会会場の確保など数多くの課題をどのように解決しようとしているのか、見解を伺う。

環境行政について

用などについても検討する必要がある。各学校の実態に応じた授業日の設定が求められることから、学校の意見を十分に踏まえた上で教育活動全体の時間を確保する方策を検討していく。

環境創造基金の活用について  
一般廃棄物処理基本計画について  
教育行政について  
小中一貫教育について  
モデル地域学校園のこれまでの検証について  
小中一貫教育の導入時期について  
正規教師の配置について  
児童生徒の交流について

部活動指導環境の整備など、課題解決の取組を

部活動顧問教員の指導環境の整備や大会会場の確保などについては、引き続き、課題解決に向けて取り組んでいく。

まちづくりについて  
中小企業支援について  
市政及び市民情報の電波放送利用について  
教職員評価制度の教職員と管理職の相互評価について  
史跡整備について  
がん対策について  
女性特有のがん対策について  
がん検診の受診率向上について  
若年無業者の就業支援策について

六月定例会一般質問(抜粋) 環境保全協定の締結を指導要綱に盛り込むべき



小林紀夫議員

「廃棄物処理に関する指導要綱」の見直しにあたり、工業団地等への産業廃棄物処理施設の設置を一律に規制しない形で、人口密集地に隣接する工業団地に施設を設置する場合、環境保全協定の締結を要綱に規定すべきと考えるが、見解を伺う。



山田孝英議員

上河内地域とさくら市の観光資源などを活かし、誘客増加などの地域振興策を図るべきと考えるが、さくら市との広域連携の現状と方針について伺う。

環境保全協定の締結を指導要綱に盛り込むべき

くことが重要。人口密集地に隣接する工業団地の一定の区域に施設設置を計画する場合、一律ではなく、廃棄物処理施設の種類を定めて地元自治会との環境保全協定の締結を義務付ける方向で、指導要綱の見直しに早期に取り組んでいく。

関する方針について  
中心市街地活性化について  
安全で安心なまちづくりについて  
環境行政について  
レジ袋の削減について  
教育行政について  
県費負担教職員の人事権の移譲について  
情報モラルの育成について  
論語教育の導入について  
地元の偉人の言葉の朗読について  
蒲生君平の顕彰について

地域資源を活かした、上河内の地域振興策を

その他の質問項目  
市長の政治姿勢について  
地域主権について  
マヌカウ市との姉妹都市交流への対応について  
主要地方道藤原宇都宮線について  
スマートインターチェンジの早期整備について  
中里原土地区画整理事業の今後の方針について  
計画行政システムにおける民意の反映について  
収納率の向上策について  
環境行政について

草木類の資源化やレアメタルの回収について  
5種<sup>13</sup>分別の評価について  
低周波音被害について  
「障がい者アート作品コンクール」の実施について  
教育行政について  
小1プロブレムの本市の現状について  
学校におけるインターネッツの活用について  
学校図書館の蔵書の充実について  
学校事務の効率化の推進について

# 市議会 自由民主党議員会

# 活動報告

## 会派視察報告

### 大牟田市・北九州市を視察

地域認知症ケアコミュニティー推進事業  
大牟田市

全国でも高齢化率の高い大牟田市では、「安心して徘徊できるまち」を目指している。そのための事業として、認知症コーデイネーター養成研修、もの忘れ検診・予防教室の開催、小中学校絵本教室、地域の見守り支援、徘徊模擬訓練などをやっている。

地域全体で認知症を支える仕組みを構築していく取り組み



北九州市で

また、北九州市は政令市の中で最も高齢化率が高く、単身世帯・認知症高齢者が増加傾向にある。自治会加入率も低下しており、孤独死が近年相次いで起こっている。このため、地域における支え合い

みは、全国でも類を見ない施策であり、大変参考となった。昨年度実施した「徘徊模擬訓練」には、全国各地から視察に来られるとのことであった。生活保護行政ののちをつなぐネットワーク

北九州市

北九州市では、生活保護費が、ここ数年毎年約50億円増加している。傾向として、高齢者世帯の割合が高く、医療扶助の割合が高い。そのため、昨年4月に本庁に医療介護担当を設置。今年4月には7つの福祉事務所に医療介護適正化担当を設置し、医療費の適正化を目指し体制の強化を図っている。

や助け合いなどの共助の仕組みの再構築を目指し、「いのちをつなぐネットワーク」事業を始めた。一人ひとりの「見守り体制」を築くこととし、

### 浦添市・宜野湾市を視察

地域通貨（察度）  
浦添市

厳しくなる地方自治体の財政状況下にあつて、市民・行政・事業所が持てる力を有効に提供し合う新しい「まちづくりのスタイル」を確立するため、特定の地域やコミュニティ内で流通させる制度である「察度」を視察した。

この「察度」は、カード1枚が100ポイントで100円、まちづくりに参加する個人・団体が登録し、地域コミュニティの活性化と「人・物・金」の循環を促進する画期的な取り組みである。

### 普天間基地の周辺対策

宜野湾市

本市においては陸上自衛隊宇都宮駐屯地があり、騒音問題や安全対策についても共通する点があることから、普天間基地と嘉手納基地等を視察した。米軍基地は少しずつ返還されているものの、米軍基地の国内での沖縄県の負担は多く、安全対策については一刻も早く対応しなければならぬ。また、基地の移

毎日誰かが単身の高齢者と話をする。そして異常が発生した場合、早急な対応を執る。北九州市の取り組みについては、大変参考になった。

設問題だけでなく、国防のあり方や日米同盟をはじめ日米地位協定の見直しも検討する必要がありと考える。

### ごみのリサイクル（草木・空き缶の資源化）

宜野湾市

草木のリサイクル事業は、収集作業をごみ集積所に出すのではなく、業者が各家庭を収集して回る取り組みである。空き缶の資源化は、収集委託業務にシルバー人材センターを活用し、高齢者の雇用安定にも寄与している。また、空き缶プレス機を市役所に設置し、空き缶500個につき500円分の図書券と交換している。



宜野湾市役所屋上から普天間基地を臨む

## 市民の声

市民の方から本紙をはじめとする当会の活動等に関する数多くのご意見・ご要望等が寄せられています。

下記にその一部をご紹介します。男性 会派の広報誌の記事の中の「議会改革」を見たが、何点か疑問があるので電話した。

一つは、議員の政務調査費だが、自民党は当初8万円と主張したのになぜ10万円にしたのか。他の会派に合わせることなく、過半数を得ているのだから、8万円で決められたのになぜ10万円に戻ってしまったのか。

もう一つは、議員定数だが、政務調査費と同様、自民党は45人と決めたのに、なぜ47人に戻して決めたのか。民主党議員会をはじめ他の会派はなぜ議員自ら削減しようとならないのか。

昨年の衆議院選挙で民主党に投票はしたが、政権を取ってみたら

全然あてにならない。市議会も同じなのか。自民党には、議員報酬や議員改革をはじめ、市の職員の定数削減など、もっと改革を進めていただきたい。

男性 ごみ問題と分別には理解をする。しかしながら、食品・弁当関係の職業についているため、大量のごみが出て、それを洗う手間と分別する手間がかかり困っている。どうかかならないか。

女性 家庭の中で、食用油の廃油や紙パック、ヨーグルトのパックなどをはじめ、細かいごみなどの分別が大変である。中には処理できない容器などもあり困っている。

分別する意味は十分理解しますが、実行するのは大変である。

男性 議員定数については、自民党主導で、さらに定数2割を削減し、それから報酬を減らしているのはどうか。そうすれば、民間給与も下がっている中で、職員給与の削減も言えるようになると思

う。部長20%、課長10%ぐらいしないと、民主党に反撃できないと思う。

女性 広報誌を読ませていただきました。字が大きく写真もあって読みやすくできています。

街中の道路や歩道をサイクリングが安心してできるようにしてもらえると、住みやすくなると思います。また、自転車が乗りやすくなれば、自転車を観光客にレンタルすることもできるようになると思います。自転車に黄ぶなのシールをはって、市街地の地図をつかって、街中を自転車で走ってもらえるようにすれば、観光の売りになるのではないのでしょうか。

また、自民党議員会の皆様には、若者が出て帰ってくるようなふるさとづくりを考えてもらいたいと思います。

女性 名古屋に嫁いだ娘がいる。名古屋では、ごみの分別にあたり、一般ごみとプラを違う袋を使用するようにしている。名古屋の方法

を参考にしているかどうか。効果が出ると思う。

男性 近年走っている車の数が減ってきています。

不況のためもあると思いますが、これから、人口も減っていくことを考えると、これ以上道路を拡張する必要はないと思います。

その費用は、少子化対策や市の中心地を賑やかにするために使うべきです。

私は自転車で町中に行きますが、止めるところに苦労します。所々に「一坪駐輪場」を作ってもらい、その地下も活用してください。

外国の方々にも喜んで何度も来てもらえるような魅力のあるまちをつくってほしい。

「市民の声」に対して、電話の方の場合は、議員が対応しております。また、文書等の場合、状況に応じて回答しています。

今後とも、多くのご意見・ご要望をお寄せいただきたいと思います。

## 副議長を選出

宇都宮市議会は6月29日の本会議最終日に、副議長選挙を行いました。新副議長は下記の通り。

第75代副議長 **金子和義**

### その他の議会関係人事

- 宇都宮市監査委員  
中山勝二 熊本和夫
- 栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員  
鎌倉三郎 篠崎光男
- 宇都宮市街地開発組合議会議員  
小野里豊 手塚典雄 舟本 肇
- 常任委員会 (◎は委員長、○は副委員長)
  - ◆総務常任委員会  
◎塚田典功 ○横松盛人 舟本 肇 中島 宏  
南木清一 小野里豊
  - ◆厚生常任委員会  
◎五月女伸夫 角田和之 渡辺道仁 山崎守男  
鎌倉三郎
  - ◆環境経済常任委員会  
○手塚典雄 山田孝英 金子和義 浅川信明  
篠崎光男
  - ◆建設常任委員会  
◎岡本芳明 熊本和夫 阿久津均 阿久津善一  
黒後 久
  - ◆文教消防水道常任委員会  
○櫻井啓一 小林紀夫 大貫隆久 今井昭男  
中山勝二

- 議会運営委員会 (◎は委員長、○は副委員長)
  - ◎渡辺道仁 小林紀夫 舟本 肇 山田孝英  
中島 宏 浅川信明 山崎守男
- 広報委員会 (◎は委員長、○は副委員長)
  - ◎角田和之 櫻井啓一 山田孝英 五月女伸夫  
塚田典功 阿久津善一

### 意見書

宇都宮市議会は、6月定例会で、わが会派主導で提出した国に対する下記の意見書を可決しました。

#### ●子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン及び肺炎球菌ワクチンの定期接種化、公費負担等を求める意見書 (要旨)

子宮頸がん及び細菌性髄膜炎の予防については、ワクチン接種が有効であることから、国民がひとしく安心して健康に暮らせるためにも、子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン及び肺炎球菌ワクチンの定期接種化、公費負担等を国に強く要望する。

#### ●森林・林業再生に向けた基本政策の推進に関する意見書 (要旨)

森林整備の推進、木材需要の拡大などを図っていくためには、森林所有者の経営意欲の創出、水源林等公益森林の整備に対する公的機関の役割強化、山村の再生に向けた積極的な取り組み等が必要であることから、森林・林業再生に向けた基本政策の推進を政府に強く要望する。

#### ●農業農村整備事業の予算措置等を求める意見書 (要旨)

食料自給力の向上と農業の持続的発展には、農地基盤や農業用水利施設の計画的な更新整備が必要不可欠であることから、農業農村整備事業の推進のための予算措置等を講じるよう国に強く要望する。



鎌倉三郎 ⑨  
大寛2丁目6-13  
TEL. 634-4705  
FAX. 639-6407



中山勝二 ⑧  
江曾島町1027-2  
TEL. 658-3318  
FAX. 659-1993



篠崎光男 ⑦  
雀宮町1-1  
TEL. 654-0770  
FAX. 653-9897



山崎守男 ⑦  
新富町2-5  
TEL. 653-6746  
FAX. 653-6746



黒後 久 ⑥  
峰4丁目3-15  
TEL. 661-6598  
FAX. 660-6687



小野里豊 ⑥  
一条3丁目1-6  
TEL. 634-8729  
FAX. 633-1366



今井昭男 ⑤  
陽東1丁目16-12  
TEL. 661-3529  
FAX. 660-1568



大貫隆久 ⑤  
緑2丁目16-2  
TEL. 658-2743  
FAX. 659-0380



阿久津善一 ④  
屋板町725-1  
TEL. 656-3233  
FAX. 656-3233



浅川信明 ④  
一条4丁目5-28  
TEL. 633-0015  
FAX. 633-0155



南木清一 ③  
平出町2923  
TEL. 661-0775  
FAX. 661-2301



金子和義 ③  
平塚町130-5  
TEL. 656-2753  
FAX. 656-2059



塚田典功 ②  
松原1丁目2-11  
TEL. 627-1662  
FAX. 637-4969



阿久津均 ②  
泉が丘4丁目8-3  
TEL. 663-8070  
FAX. 661-7701



渡辺道仁 ②  
田野町595-47  
TEL. 652-7200  
FAX. 652-7200



中島 宏 ②  
砥上町1630-7  
TEL. 649-0071  
FAX. 649-0037



熊本和夫 ②  
戸祭3丁目4-18  
TEL. 622-7706  
FAX. 622-0542



角田和之 ①  
西川田町489-18  
TEL. 684-0085  
FAX. 655-3577



五月女伸夫 ①  
下岡本町4234  
TEL. 673-2072  
FAX. 673-8580



岡本芳明 ①  
上籠谷町1739-1  
TEL. 667-0343  
FAX. 667-0343



舟本 肇 ①  
御幸ヶ原町155-1  
TEL. 689-3711  
FAX. 689-3736



手塚典雄 ①  
下ヶ橋町687  
TEL. 673-4134  
FAX. 673-4134



横松盛人 ①  
大谷町2003-3  
TEL. 652-5272  
FAX. 652-5272



小林紀夫 ①  
海道町143  
TEL. 661-5465  
FAX. 661-5465



櫻井啓一 ①  
篠井町1577  
TEL. 669-2994  
FAX. 669-2546



山田孝英 ①  
下小倉町1529  
TEL. 674-3884  
FAX. 674-3237

## ご意見・ご感想は 身近な当会議員に！

掲載致しました記事だけでなく、市民の皆様が日頃感じている暮らしに関すること等のご意見・ご要望・ご感想を、身近な議員にもお気軽にお寄せ下さい。

名前の後の 数字は期数です。